

# 学校経営方針

上尾市立上平北小学校  
令和8年4月1日  
校長 黒木 康文

## 1 学校教育目標

「生き生きとしたさわやかな子」の育成

かんがえる みとめ合う きたえ合う たかめ合う

## 2 目指す学校像 『あいさつ と ありがとうのあふれる学校』

PBS（ポジティブ行動支援）の視点での、予防的な方法で支援

## 3 上平中学校区 目指す児童生徒像

知 自ら考え、主体的に学ぶ児童生徒

徳 心豊かで、思いやりのある児童生徒

体 心身共に健康で、たくましく生きる児童生徒

## 4 めざす教師像

「自分に厳しく、相手に優しく、授業で勝負し、信頼される教師」

◆自分に厳しく、相手に優しく

◆授業で勝負し

- ・ねらいを明確にした授業。（資質能力の育成）
- ・課題、活動、まとめの整合性、振り返りの重要性を意識した授業。
- ・ICT 端末（eライブラリの有効活用）を活用した授業。
- ・児童の活動量が多い授業。

◆信頼される教師

- ・守ってくれる教師。
- ・正しいことを教えてくれる教師。
- ・「褒める」「認める」教師。
- ・納得できるように叱ってくれる（諭してくれる）教師。
- ・一緒に遊んでくれる教師。
- ・保護者から預かったお金を大切にする教師。（教材教具・行事等）
- ・事故防止に全力で取り組む教師。

## 5 本年度の重点事項

### 1 確かな学力の育成

- 基礎的・基本的な学力の確実な定着  
⇒「不易と流行」「構造的な板書」
- ICT 端末を活用した個別最適な学びと協働的な学びの推進  
⇒「繰り返しの習熟」「話し合い活動の充実」  
⇒ICT 端末等の家庭での活用推進
- 上尾市英語力向上プランの推進

### 2 豊かな心の育成

- いじめの未然防止・適切な認知・早期対応
- 読書活動の推進  
⇒月曜の朝読書以外の読書の機会を設ける。
- 自己肯定感の育成  
⇒PBS（ポジティブ行動支援）の視点での、予防的な方法で支援  
※市の委嘱1年目として、計画的に研究を進める。  
「夢を語り 未来を拓く 小中一貫教育  
～児童の自己肯定感を高める PBS の実践～」

### 3 健やかな体の育成

- 運動量を確保し、充実した体育授業  
⇒規律・慣れ（感覚づくり）・運動量・ICT 端末の有効な活用  
怪我をさせない工夫
- 外遊びの励行  
⇒遊びに勝る体力向上はなし。
- 安全教育の推進（交通事故防止・防災教育の充実）  
⇒ヘルメットの着用（児童・教職員）、防災士との連携

### 4 地域と共に歩む学校づくりの推進

- 学校運営協議会の充実
- コミュニティスクールとしての学校・家庭・地域連携  
⇒気持ちのよいあいさつ、共催行事・体験活動の充実
- 教育相談の充実、不登校・登校不安への支援  
⇒組織的な対応（不登校対策支援 Co.を中心としたチームでの対応）
- 特別支援教育の推進  
⇒組織的な対応（特別支援教育 Co.を中心としたチームでの対応）
- 多様性を尊重する人権教育の推進  
⇒規律を重視しながらも、個性を大切にした教育。
- 体験活動の充実  
児童の体験活動を充実させる。
- 小中一貫教育の推進
- 幼保小との連携
- 教師の働き方改革